

KANOYA

広報かのや お知らせ版 Vol.421



TOPIC

台湾のチャンドウバイリンガル小学校 大歓迎のなか、英語で国際交流

7月4日、台湾のチャンドウバイリンガル小学校の子どもたちとその関係者が本市を訪れました。これは英語教育の推進を目的に、市と台湾の学校が結ぶ連携協定に基づいて、交流や教育連携等を行う「グローバル教育推進事業」として実現したものです。西原小学校を訪れた子どもたちは、学校紹介や給食、英語授業などで交流。夕食会では黒毛和牛のふるまいや茶道体験を楽しんだ後、10家庭でホームステイを行いました。高麗鳳校長は、「温かい歓迎に感謝します。英語を通じた交流は子どもたちにとって大きな経験になります」と語りました。



▲本事業の対象校として初めての訪問先となった西原小学校では各学年で授業を体験。子どもたち同士で英語を用いてコミュニケーションを図りました。